

交通事故 対処マニュアル



事故にあわれたときだけでなく日常でも役立つ大切な情報です。

必ず車の中に保管してください。

交通事故が発生

交通事故発生！

1 ケガ人の救護 救急車 119番

落ち着いて、事故現場の状況等をお伝えください。

- どこで？(現場の住所)
- どんな事故？(車との事故・人との事故・単独事故)
- ケガ人の状況は？(意識がある・ない、出血等)

2 二次災害の防止

事故車をそのままにしておくと交通渋滞や二重事故の原因になります。車を安全な場所へ移動しましょう

3 警察へ通報 警察 110番

すぐに警察へ届け出ましょう。保険金を請求する際に原則として交通事故証明書が必要となります。

4 相手の確認

3・4ページにメモ欄がありますので活用ください。

免許証などで相手の情報を確認しておきましょう。

5 目撃者の確認

3・4ページにメモ欄がありますので活用ください。

目撃者の氏名・住所・連絡先などを確認しておきましょう。

した時は…



6 その場で示談しない

事故現場では絶対に示談しないようにしましょう。

下記の事故受付センターにご連絡のうえ、適切な対応をお打ち合わせください。

7 事故受付センターへ連絡 (※1)

交通事故の場合は 三井住友海上 〈事故受付センター〉 ☎ 0120-258-365

事故状況をお知らせください。補償を受けられる方に責任が全くない「もらい事故」の場合もご連絡ください。

いつ ●事故発生の年月日・時刻

どうして ●事故の原因・形態
(スピードの出しすぎ・わき見・飛び出し等)

どこで ●事故発生の場所
(町名・番地・道路名・目標物等)

届出警察署名
お支払いがある場合は
その金額・内容

だれが なにを ●相手方の氏名・連絡先・住所・
年齢・車名・ナンバー・目撃者の
ある場合はその氏名および住所等

担当警察官の氏名
ケガの程度
病院名(電話番号)
自車・相手車の損傷箇所
修理先(ディーラー名・
修理工場名・電話番号)
損害賠償の請求を受けた
場合の程度

どうなった

お支払いがある場合は
その金額・内容
修理先(ディーラー名・
修理工場名・電話番号)
損害賠償の請求を受けた
場合はその内容

お車が走行不能(※2)の場合は、事故受付センターへお申し出ください。
おクルマQQ隊へ転送いたします。

8 事故車をディーラー・修理工場へ

お車故障の場合は おクルマQQ隊 (ロードサービス)専用ダイヤル ☎ 0120-096-991

※1:事前のご連絡がない場合、各種サービスの提供、補償やサービスの案内や手配を行うことはできません。

※2:「走行不能」とはご契約の車が動かなくなった状態、または法令等により走行してはいけない状態をいいます。(夜間でライトが急に点灯しなくなった、雨天時にワイパーが作動しなくなった等)ご契約のお車を修理工場等に自力走行で移動した等の場合、走行不能やレッカーサービス時に保険金をお支払する一部の特約について補償の対象外となります。「レッカーサービス」にはキャリアカー、車両積載車による搬送や牽引専用ロープによる牽引等も含みます。

事故内容メモ欄

太枠内は事故発生時に必ずメモしてください。

事故の内容

日時

年 月 日 午前 時 分頃

場所 事故の場所が不明な場合は警察に確認してください。

届出警察署名(担当警察官)

相手方の情報

氏名

年齢

歳

TEL ※必ず両方確認してください。

携帯(- - -) 宅(- - -)

住所

車名

ナンバー(登録番号)

その他(目撃者・病院・保険会社などの名前・連絡先)

現場の状況

※十字路・T字路・直線・曲線・見通し・標識なども記入してください。

お車の状況

自車

相手車

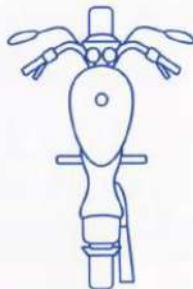
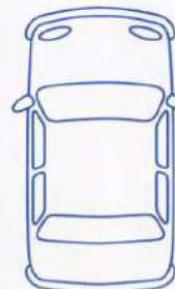
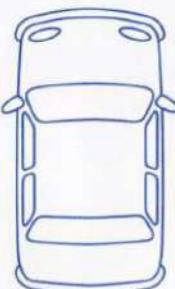
(

)車

km/h

km/h

km/h



修理先

修理先TEL

修理先

修理先TEL

修理先

修理先TEL

事故が起こった時の注意点

すぐに連絡する

すみやかに警察と事故受付センターに連絡する。



ケガをしてしまった場合



ケガがあれば、必ず警察へ届け出をし、軽傷でも診察を受けておくと後々お互いのためにも安心です。人身扱いにするか否かは2~5日様子を見て決めることが出来ます。

相手がケガをしてしまった場合



相手方に誠意を尽します。

相手方が入院した時は次のページの人身事故の際の「見舞いについて」をお読みください。

記録を残す

記憶が薄れぬうちに、お互いのスピード・停車位置・信号・車両が接触した位置・状況をメモや写真に撮るなどして事故態様に関する証拠を残しておきましょう。



緊急の治療費は?

治療費などをすぐに負担しなければならない場合は、相談し、立て替えることもあります。

冷静になりました

興奮したり相手に罵声を浴びせたりしない。

事故後の心得

周囲の人のいろいろな言葉に惑わされない。



事故を起こさないように

「かもしれない」と思いながら運転すること。

前の車が急停止するかもしれない。

「だろう」運転をしない。

右折をしようとしている対向の車は止まってくれるだろう。

見えない場所への危険予測をしましょう。

ポールが転がってくるかもしれない。

続いて出てくる事故。 (1度目は避けても次の事故)

飛び出してきた子供の次にまた違う子供が飛び出てくる。

見舞いについて

見舞いの三原則

面会時間は短く

簡単に病状を聞く

事故状況や賠償問題については議論しない

見舞いのルール

初回の見舞いは早ければ早い程良い諸事情で遅れて見舞いを行った時は、遅くなつたことを言い訳せず、ひたすら詫びる。賠償は保険会社が代行、当事者としての道義的責任として、菓子折り等を持参し、謝意の気持ちを表す。

お見舞いで現金を渡すのは御法度

被害者の見舞いに行ったとき、誠意を理解してもらいたい一心で現金を包むことは避けましょう。「この程度の金額で済まそうと思っているのか!」と相手を刺激することもあります。もし相手が出費に困り、何らかの要請があれば保険会社に相談してください。

被害者に会えない場合は?

入院や手術が必要になり、見舞いに行つても相手方に会えない場合は家族の方に会うだけでも十分です。家族の方にも会えなかつた場合は、ナースステーションに挨拶し、事故の当事者が見舞いに来たことを伝えてもらいましょう。

見舞いの頻度

見舞いの回数が多いほど誠意が伝わります。

被害者の方から「あなたも仕事があるでしょうから」などの言葉をもらえた場合は、誠意は伝わっていると考えて良いでしょう。その後もできれば毎日行くべきですか、どうしても事情があつて難しい場合は、効果的なタイミングであらためて見舞いに行くようにしましょう。

効果的なタイミング

- ①入院直後
- ②術後1週間ほど経って被害者の体力が回復した頃
- ③入院後1ヶ月ほど経って人恋しくなる頃

見舞いの品

見舞いの品より見舞いの回数を多く。見舞いに行く時は、ちょっとした品物を持っていくのが良い。とは言っても高価なものではなく、ほんの気持ち程度のもので良い。金額は少なくとも良いので見舞いの数を多くした方が良い。

相手方を気遣った品を持参する

交通事故の入院患者は打撲・骨折が多く、何でも食べられる場合が多い。見舞いの品は年齢・性別から判断し、無難な品物を選ぶ。

お願い

事故はケースによって対応が違います。無責任にあれこれ言われる方もおられますので、話に振り回されないで安心して当社へお越しください。

損害保険・生命保険のコンサルティング事業

株式会社 パートナーズ

〒814-0113 福岡市城南区田島 4-17-22
TEL.092-841-6671 FAX.092-841-6674

